

消

こんにちは！  
費生活相談室です 79

消費生活相談室 (☎47-1106 FAX44-7957)

◇新しくテレビを買いかえる場合は「地上デジタルテレビ」と指定して買うようにしましょう。  
◇今のテレビを引き続き使う場合は、お手持ちのテレビに「地上デジタルチューナー」をつけましょう。

地上デジタルテレビ放送

現在のアナログテレビ放送は平成23年7月24日まで終了し、それ以降はデジタル放送のみになります。それまでに、「地上デジタル放送(地デジ)」対応のテレビ等の準備をしなければ、テレビ放送そのものが見られなくなります。

◇地デジを見るための準備

◇アンテナについて

◇UHF電波を受信できるアンテナが必要です。

◇テレビ・チューナーについて

◇ケーブルテレビを利用している場合は、ケーブルテレビ会社に問い合わせをしましょう。  
※テレビがハイビジョン対応でない、標準画質になります。電気店などで相談のうえ、利用目的にあった機種を選ぶようにしましょう。  
◇地デジに便乗した悪質商法や詐欺にご注意を  
《事例1》総務省をかたり、「地上デジタル放送切りかえ助成金」が支給されるので、手数料を支払うようにと手紙が届いた。  
《事例2》「テレビ受信対策員」や公的機関を名乗り、有料の受信工事や物品販売を行う。  
◇アドバイス  
国の関係機関が地デジの受信のための工事の案内を行ったり、工事を受け付けたりすることはなく、またその費用を請求することはありません。請求を受けた場合は支払わず、相談室にご相談ください。

み

んなで拓く人権文化 65

地域振興課人権政策室 (☎47-1102)

少子高齢化社会に思うこと

学校が終わると、一目散に公園や神社やお寺の境内などへ駆けつけ、上級生・下級生が一緒になって遊ぶ子どもたちの声や姿が消えて久しく、今では道ばたを散歩されているお年寄りを見ることが多くなりました。また、保育園、幼稚園、学校の統廃合、そして町を歩いていると新しい老人ホームやケアハウスが次々建ち、少子高齢化がどんどん進んでいることがわかります。少子化現象を考えたとき、出産・育児に関する給付制度を見直してみること。次に、多くの女性が社会進出している現在、結婚・出産しても、仕事と家庭を両立させながら、積極的に働くことが出来ること。そのためには、家庭を持つ女性をフォローできる勤務形態や社内規定を整備し、気兼ねなく育児休暇が取れるこ

と。また、地域の宝である子どもたちを地域が一体となつて見守り、たくさん希望を持って生まれてきた子どもたちが、のびのびと育っていくことが出来る環境を作るなどが大切です。  
最近、子供をねらった犯罪、親子間でのトラブルによる事件、お年寄りをねらった詐欺事件などが多発しています。つらい時代を乗り越え、長生きをしたお年寄りが、このような被害に遭うことがないように、安全に安心して暮らせる環境が必要です。  
現在、団塊世代が定年退職を迎えています。十年後、二十年後には、さらに高齢化が進み、高齢者が高齢者を介護するといった時代に突入します。特に高齢者夫婦だけで生活をこなすにはならない家庭について、地域が一体となつて介護が出来れば素晴らしいことだと思います。(人権教育推進員 安倍昌彦)

今月のサロンコンサート

「ゴスペルコンサート」

月とき・ところ 12月19日(金)午後7時30分～8時40分  
文化ホール(入場無料)

月出演 ゴスペルオーブ


地域のイベントや結婚式での演奏、保育所や学校でのゴスペル指導など、山陰各地で大活躍のゴスペルグループの登場です。全身全霊で気持ちを表現する歌声は、聴く人に感動や喜びを与え、心豊かにしてくれます。

(問合せ先 生涯学習課文化体育係 ☎47-1093)




図書館に行こう！

(市民図書館 ☎47-1099)




中学生以上。このシリーズ最終巻。裁判所の役割、検事と弁護士、被告と原告の関係をイラストでやさしく説明。

『裁判員制度第3巻』  
もっと知ろう裁判と裁判所  
さいばいんせい どだい かん  
さいばいんせい どだい けんきゆうかい  
さいばいんせい どだい けんきゆうかい  
裁判員制度研究会




高校生以上。受験生という微妙なポジションにいる高2、高3のありのままの気持ちを描いた。大学生作家。

『ジョナさん』  
かたかわゆうこ  
片川優子



幼児・小学校低学年。頭の中でいろいろな人を消そうとしても消えない。さらいなままでは、ごみばこに捨てられない。

『にんげんごみばこ』  
のぶみ



高校生以上。中国古代を舞台にした作品で知られる著者が、戦国の世の三河地方に着目した意欲作。

『新三河物語 上巻』  
しん み かわもの が かり じょうかん  
みやぎたにまさみつ  
宮城谷昌光



高校生以上。世界的評価を受けるサツカ―選手という察知力とはなにか。瞬時の判断が勝敗を分ける。

『察知力』  
なかにむらしむすけ  
中村俊輔

今月の新規・寄贈図書

◇臨床哲学がわかる事典(田中智志) ◇大久保利通(落合功) ◇性差の人間科学(山内兄人) ◇幕末の尼将軍1〜3(童門冬二) ◇誘拐(五十嵐貴久) ◇デューフェンス(V・ナバコフ) ◇ファン・ジン二下(子ヨシ・ギョニン) ◇除草剤便覧(野口勝可ほか) ◇日本に古代はあったのか(井上章一) ◇ほか計337冊

さがいみなと文化財巡り 57

境港の老農たち ②

「本県綿作に対し功労者として明治年間旌表(人の善行をほめて、世に広く示す)されたるは故浜田治郎吉及び故村田吉重の両氏にして一略一永遠に両氏の徳を頌せんとす。」(昭和三年鳥取県立農事試験場発行の「鳥取県ノ綿花」より)

伯州綿は江戸中期から明治にかけて藩の重要産業となりますが、農家にとつては大切な換金作物でもありました。

「二百十日の昼までの花は綿になる、午後の花は綿にならぬ」という綿作りの言い伝えがあります。八月の末までに如何に多くの花を咲かせるかが増収にかかわる農家の一大関心事でした。そのためには夏の成長期に続ける灌水作業と台風などの気象対策は絶対でした。特に天災は、翌年の種綿に窮するなど農家にとつて死活問題になりました。

したがって、綿の栽培技術はもとより、天災や気候不順にも適応する品種改良に並々ならぬ関心と情熱をかけ貢献した人がいました。



浜田治郎吉の記念碑

浜田治郎吉を人情厚く素朴な人で、志し篤い老農と紹介しています。

治郎吉は文政七年(一八二四)森岡の貧農の家に生まれました。小作をしながら農閑期には木挽きで生計を成し、四十歳頃には念願の畑五反ばかりを取得します。

その頃盛んであった綿作をはじめますが、明治二年から四年にかけての天候不順に見舞われ大きな痛手を受けます。

品種改良に迫られた治郎吉は明治三年の夏、綿の手入れ中に茎が赤く、柄が短く元気のある数株を見つけます。彼はこれに目印をつけ丹念に育成し、さらに翌年その種をもとに栽培し、三割の増収とともに風雨に強い新品種の誕生となりました。

治郎吉はこの株を弓ヶ浜の一般農家に推奨し、栽培させました。弓浜の農民はこの綿を「森岡綿」と呼び、浜綿の恩人として明治二十三年、記念碑を建ててその功績をたたえました。(市史編さん室 小灘浩)

お忘れなく！  
国民健康保険税第6期  
固定資産税第4期  
の納期限は  
1月5日(月)です。  
※便利な口座振替をご利用ください。